

日本農業工学会第142回理事会議事録

日時：平成25年 7月12日（金） 15:00～17:00

場所：東京大学農学部7号館7階会議室

出席者：大政会長、中副会長、大下理事、田川理事、奥島理事、岸田理事、町田理事、三澤監事、石田監事

欠席者：東城理事（委任状）、野口理事（委任状）、村瀬副会長（委任状）

議事録

第141回理事会議事録が承認された。

1. 30周年記念シンポジウム（10月開催）について
町田事務局長、田川理事より141回で決定した10月4日開催の新農林社との合同記念シンポジウムの準備経過が報告された。学協会グループに推薦依頼した講演者について報告され、プログラム案が紹介された。基調講演3本を含めプログラムの概要が了承された。講演要旨集作成やシンポジウム実行について新農林社との打合せを町田事務局長、田川理事が行うことになった。
2. 30周年記念冊子について
事務局より記念冊子構成案が紹介され審議した。25周年記念冊子と同様の構成であるが、正会員学協会の歩みのページを設けることとなり、執筆者を各学協会に推薦することとなった。構成について継続審議としさらに検討することとなった。
3. その他審議事項
 - 1) 財政について
外部団体加盟について、今後について意見交換が行われた。継続審議とし、各学協会にもちかえることとした。
 - 2) 次期事務局担当学会について事務局から経過が報告され、交代時期が平成14年5月であり、次期担当学会の選出スケジュール等が報告され意見交換した。今後、事務局長を中心に学協会に打診することとなった。
 - 3) 大学教育の分野別質保証について
会長から日本学術会議の審議経過等の報告があった。
4. その他
次回143回理事会を平成25年10月4日（金）15時から東京大学農学部7号館7階会議室で開催することとなった。